

# DVD Super MULTI ドライブ (DVD ± R 2 層書込) 取扱説明書

C79725000

お買い上げいただいたコンピュータには、DVD Super MULTI ドライブ（以降、本ドライブ）が搭載されています。

本書では、適応メディアや各部の名称と働きなどについて説明しています。ご使用前に必ずお読みください。

本ドライブを使用する場合の注意や基本的な使い方は、コンピュータの『ユーザーズマニュアル』に記載しています。あわせてお読みください。

- 使用上の注意について：『ユーザーズマニュアル』 - 「安全にお使いいただくために」、および「製品保護上の注意」
- 基本的な使い方について：『ユーザーズマニュアル』 - 「コンピュータの基本操作」 - 「CD/DVD ドライブを使う」

## ▶ 適応メディア

本ドライブで使用可能なメディアの種類と、本ドライブでの読み込み/書き込み速度は、次のとおりです。

書き込みは、使用するメディア側の対応速度の範囲内で行ってください。また、メディア側で対応していても、本ドライブでの書き込み速度（最大）を超える書き込みはできません。

メディアの種類		読み込み速度（最大）	書き込み速度（最大）
CD メディア	CD-ROM	48 倍速	
	CD-R	48 倍速	48 倍速
	CD-RW	40 倍速	32 倍速
DVD メディア	DVD-ROM	16 倍速	
	DVD-R	16 倍速	16 倍速
	DVD-R DL	8 倍速	8 倍速
	DVD-RW	8 倍速	6 倍速
	DVD+R	16 倍速	16 倍速
	DVD+R DL	8 倍速	8 倍速
	DVD+RW	8 倍速	8 倍速
	DVD-RAM	12 倍速	12 倍速



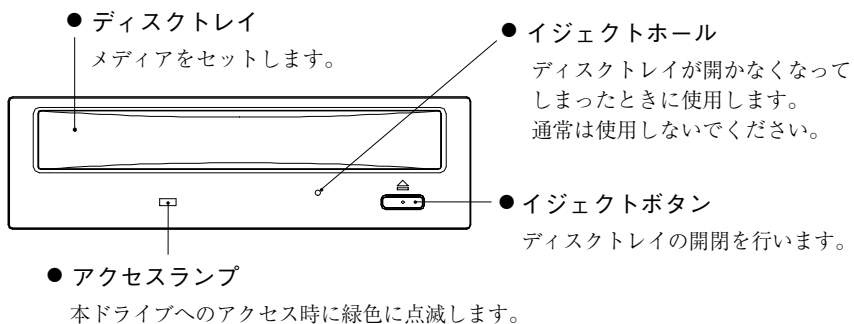
制限

- 本ドライブで使用可能なメディアであっても、ソフトウェアが対応していない場合は、読み込みや書き込みができません。詳しくはソフトウェアに添付のマニュアルをご覧ください。
- 本ドライブで作成した DVD VIDEO は、市販の DVD プレイヤーでも再生が可能です。ただし、プレイヤー側が各メディアに対応している必要があります。
- カートリッジに収納されている DVD-RAM メディアは、カートリッジから取り出せない場合、本ドライブで使用できません。カートリッジから取り出せる DVD-RAM メディアは、使用できます。

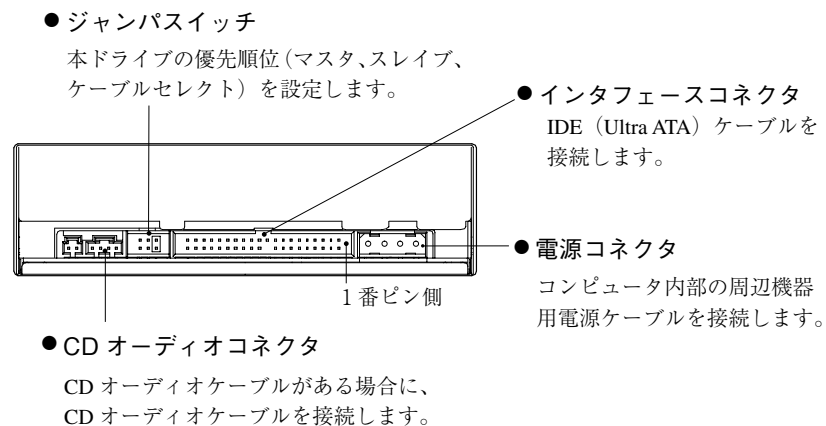
## ▶ 各部の名称と働き

本ドライブの各部の名称と働きは、次のとおりです。

### <前面パネル>



### <背面パネル>



## ▶ 増設時の作業

本ドライブを増設する場合など、コンピュータに本ドライブを取り付ける場合は、コンピュータの『ユーザーズマニュアル』 - 「システムの拡張」をご覧ください。

コンピュータによっては、IDE 装置の増設ができない機種もあります。


### 優先順位の設定（ジャンパスイッチ）

コンピュータに複数の IDE 装置を装着する場合、それぞれの IDE 装置で優先順位の設定が必要です。

本ドライブを増設する場合は、優先順位を設定してください。

優先順位に関する詳細は、コンピュータの『ユーザーズマニュアル』 - 「システムの拡張」 - 「IDE 装置の装着」をご覧ください。

本ドライブの優先順位は、背面にあるジャンパスイッチのジャンパピンで設定します。

 p.2 「各部の名称と働き」 - <背面パネル>

本ドライブでの各順位のジャンパピン設定位置は、次のとおりです。

マスタ	スレイブ	ケーブルセレクト
